

Super-short story
超短篇小説

イーリオス最後の王プリアモスの娘、美しきカッサンドラー、太陽神アポローンの愛を拒んだゆえか、しかしそれは太陽神が与えた予言の力がやがて彼女を捨てる未来を觀せたゆえではなかったか、陥落の日、神を畏れぬアイアスによって、聖なる神殿にてアテーナー女神像にすがる彼女は引きずり下ろされ、陵辱された。

後にアイアスは海神の三つ叉の鉾によりて荒海に沈められ、カッサンドラーは王アガメムノーンの略奪品となり、王都ミューケーナイに牽かれるも王の妻の手によりアガメムノーンとともに殺戮される。

Super-short story
By

しびいいやあ Siveeyeah
りゅうかう Lyeowcau